

2 あさびーお祝い事業

市民の皆さんや市内小中学校から様々な事業アイデアを募集し、基本方針として定めた3つの項目に沿った事業を実施。市民の皆さんをはじめ、企業や各種団体等、さまざまなかたと協働で実施したことで、まち全体に市制50周年のお祝いムードを高め、一体感を創出することができました。

また、新型コロナウイルス感染症対策により、当初の予定を大幅に変更することとなった事業もありましたが、その中でも市内外から延べ約9万7千人の方に参加いただきました。

この経験は、今後の事業を進める上でも貴重な財産となり、市が進めるまちづくりを支える大きな力となるものと考えています。

(1) 事業一覧

① 子どもから大人まで、まち全体で市制50周年をお祝いします（実施12事業、中止6事業）

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
1	新規	周年記念啓発	令和2年4月1日 ～令和4年3月31日	市制50周年を広く周知するため、啓発物等の作成や市制50周年PR大使の委嘱	市内全域
2	新規	50周年あさびーイラスト	令和2年4月1日 ～令和4年3月31日	50周年をお祝いするあさびーのイラストを作成し、市ホームページで公開	
3	新規	ウェディングボード	令和2年4月 ～令和3年3月	ウェディングボードを50周年特別仕様に装飾し、記念すべき御夫婦の門出をお祝い	市役所市民課待合スペース
4	拡充	城山公園 さくらまつり	令和3年3月27日 ～4月5日	城山公園の夜桜ライトアップを行い、各種イベントを拡充して実施	城山公園 一帯
5	新規	ポロシャツ販売事業	令和2年2月～8月	50周年記念ポロシャツを作成・販売	尾張旭まち案内
6	新規	ラッピングバス	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ラッピングによる注意喚起の継続が必要であったため中止	
7	拡充	尾張旭たのしい夏まつり	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
8	拡充	市民祭	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
9	冠	警察犬による演技披露	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
10	冠	第48回消費生活展	令和3年11月15日 ～26日	消費生活展を、市制50周年の冠を付して実施	市役所 ロビー
11	拡充	市民消防ひろば	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
12	拡充	農業まつり	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
13	新規	広報おわりあさひ 市制50周年記念号 印刷業務	令和2年12月1日	12月1日号広報誌の別冊として、市制50周年記念特集号を発行	
14	冠	あさひ冬フェスタ	令和2年12月1日 ～令和3年1月28日	あさひ冬フェスタを、市制50周年の冠を付して実施	尾張旭駅前 広場、旭前 駅前広場、 印場駅前広 場
15	新規	テレビ番組公開収録	令和2年12月13日	NHKの子ども向け番組「みいつけた！」の公開収録を実施	文化会館
16	新規	光のアートイベント	令和3年12月18日、 19日	「まちとひかりが奏でる未来への道」をテーマに、光のアートイベントを開催	スカイワードあさひ 周辺
17	冠	第26回生涯学習 フェスティバル	令和3年2月13日 ～3月7日	生涯学習フェスティバルを、市制50周年の冠を付して実施	中央公民館 文化会館 外
18	冠	第36回公民館まつり	令和3年3月中旬 ～4月下旬	公民館まつりを、市制50周年の冠を付して実施	中央公民館 ロビー

② まちの魅力を知り、体感し、ふるさと意識や愛着を育みます（実施32事業、中止9事業）

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
19	新規	野生生物再発見事業	令和2年4月 ～令和4年1月	市民と一緒に市内に生息する野生生物を発見し、広く紹介	
20	拡充	市民活動促進助成 事業	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	市制50周年記念部門を創設し、市民等が実施する市制50周年事業を支援	
21	冠	長池のマメナシ・アイナシ自生地観察会	令和3年4月3日	観察会を、市制50周年の冠を付して実施	長池 (マメナシ・アイナシ自生地)

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
22	冠	緑のカーテン	令和2年4月1日 ～10月13日	緑のカーテンを、市制50周年の冠を付して実施	市役所 公共施設 各家庭
23	冠	少年少女発明クラブ	令和2年10月11日 ～令和3年1月17日 のうち6日間	市制50周年を記念して、少年少女発明クラブを設置	中央公民館
24	拡充	あさひ健康フェスタ	令和3年4月1日 ～5月31日	尾張旭駅前広場を中心としたリアルイベントを中止し、オンラインイベントやSDGsキーワードラリーを実施	あさひ健康 フェスタ特 設サイト 外
24-1	拡充	あさひ健康まつり	令和3年4月1日 ～5月31日	維摩池を中心としたリアルイベントを中止し、動画配信を実施	あさひ健康 フェスタ特 設サイト
25	冠	あさひひまわりプロジェクト2020	令和2年4月～10月	まち全体を市の花「ひまわり」で彩るため、ひまわりの種の配布・育苗を実施	市内公共施設 外
26	新規	城山公園スタンプラリー	令和2年10月1日 ～31日	城山公園の遊具広場などでスタンプラリーを実施	城山公園 一帯
27	拡充	じどうかんフェス	令和3年12月4日 令和4年3月25日	各児童館に50周年特別仕様のバルーンフォトフレームを作成し、児童館こどもまつりを実施	市内児童館
28	冠	市民体育大会	令和3年4月25日 ～令和4年1月下旬	市民体育大会を、市制50周年の冠を付して実施 (市民ジョギング大会、市民ゴルフ大会は中止)	市内体育施設
29	冠	消防団観閲式	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
30	冠	まち美化大作戦 (ごみゼロ運動)	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
31	新規	プロとふれあうバスケットボール教室	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
32	新規	男女共同参画川柳募集	令和2年6月 ～令和3年1月	男女共同参画に関する川柳を募集し、優秀作品を表彰	市役所 ロビー
33	拡充	田んぼアート	令和3年6月5日 ～10月28日	JAあいち尾東や名古屋産業大学、市民と一緒に、面積を拡大して田んぼアートを実施	旭城南側の 田んぼ

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
34	冠	児童館対抗大会	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
35	冠	少年センター 地域協力員委嘱式	令和3年7月3日	地域協力員委嘱式を実施	文化会館
36	冠	シニアカラオケ大会	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
37	新規	読書奨励事業	令和3年4月～12月	ナイト図書館+怪談・ワークショップ等、子どもたちが本や読書に親しむ特別なイベントを開催	図書館
38	冠	議会探検ツアー	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
39	新規	高校生議会	令和3年10月 ～令和4年1月	高校生を対象に、市議会議員との意見交換などを実施	市役所各委員会室 議長応接室
40	新規	写真展「すくすくのびのびぽっかぽか」	令和2年11月13日 ～30日	市制50周年を記念して、未来を担う子どもたちの写真展を開催	イトーヨーカドー尾張旭店出合いの広場
41	新規	ブラック星博士の東海征服計画 in 尾張旭2020	令和2年11月29日	「ブラック星博士」の天体解説イベントを開催	スカイワードあさひ
42	冠	防災講演会	令和2年9月26日	防災講演会を、市制50周年の冠を付して実施	文化会館
43	新規	フレンドシップ事業	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
44	冠	高齢者趣味の作品展	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
45	冠	保育園運動会	令和3年10月	各保育園の運動会を、市制50周年の冠を付して実施	市内保育園
46	冠	小学校運動会	令和3年10月 ～11月	小学校運動会を、市制50周年の冠を付して実施	各小学校

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
47	冠	中学校体育大会・体育祭	令和3年10月～11月	中学校体育大会・体育祭を、市制50周年の冠を付して実施	各中学校
48	冠	リサイクルひろばクルクルまつり (リサイクル・リユース祭)	令和3年12月12日	リサイクル・リユース祭を、市制50周年の冠を付して実施	リサイクルひろば
49	新規	あさぴー体操	令和3年4月～令和4年3月	市制40周年に作成した「あさぴー体操」を、子どもたちと一緒に実施	市内保育園
50	新規	パラスポーツ体験会	令和3年11月	パラスポーツ選手のインタビューや実際の体験の様子を動画撮影し、市ホームページで公開	
51	冠	グラウンドゴルフ大会	令和3年11月17日	グラウンドゴルフ大会を、市制50周年の冠を付して実施	南グランド
52	冠	田んぼイルミネーション	令和2年11月21日～12月25日	ユメの苗（ペットボトル）による田んぼイルミネーションを、市制50周年の冠を付して実施	旭城南側の田んぼ
53	新規	お祝い献立	令和2年12月1日	市制50周年特別献立を、小中学校の給食で提供	市内小中学校
54	新規	魅力発信市民映像の作成	令和2年10月11日～令和3年3月26日	まちかどインタビューを実施し、市民目線での市の魅力を発信	
55	冠	消防出初め式	令和3年1月10日	消防出初め式を、市制50周年の冠を付して実施	旭中学校
56	新規	健康麻雀大会	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
57	冠	子育て支援・男女共同参画推進フォーラム	令和3年11月13日	子育て支援フォーラムと男女共同参画フォーラムを、市制50周年の冠を付して合同で開催	文化会館
58	新規	食育絵本作成事業	令和2年6月～令和3年3月	広報誌連載コラム「レシピの玉手箱」をストーリー仕立てに紹介する絵本作成	
69	冠	創業セミナー	令和2年9月29日～10月27日	経営、マーケティング、人材育成、財務、資金調達に関するセミナーを開催	商工会館

③ 歴史と功績を振り返り、未来へと引き継ぎます（実施9事業、中止1事業）

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
59	冠	どうだん亭 一般公開	令和3年4月10日 ～18日 令和3年11月13日 ～21日	どうだん亭の一般公開を、 市制50周年の冠を付して実 施	どうだん亭
60	冠	史跡めぐり	令和3年8月12日、 令和3年11月4日、 11日	史跡めぐりを、市制50周年 の冠を付して実施	スカイワード あさひ 中央公民館 外
61	拡充	警固（無形民俗文 化財）	中止	新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止	
62	新規	森林公園活用事業	令和3年10月24日 ～11月14日	全国植樹祭のレガシーや緑 豊かな市の魅力を体感でき るイベントを、愛知県とと もに開催	愛知県 森林公園
63	拡充	市民文化祭	令和3年10月31日 ～11月7日	市民展と市民音楽祭を市制 50周年の冠を付して実施	スカイワード あさひ 文化会館
64	新規	シンポジウム	令和4年2月12日	市の魅力を子どもたちに伝 えることをテーマとした、 シンポジウムを開催	文化会館
65	新規	市勢要覧の作成	令和元年9月3日 ～令和4年1月31日	市制50周年を記念して、市 勢要覧を作成	
66	新規	記念映像の作成	令和元年10月10日 ～令和4年2月28日	市制50周年の1年を通じた イベント等の記録映像を作 成	
67	拡充	記念式典	令和2年12月1日	市の発展に貢献された市民 等へ感謝し、未来へ向けた 節目となる記念式典を開催	市役所講堂
68	新規	特別企画展	令和3年12月1日 ～26日	本市50年の歴史・文化を紹 介し、未来へとつなげる特 別企画展示を開催	文化会館

(2) 実施事業数及び参加者数（事業区分ごと）

① 実施事業数

	令和2年度	令和3年度	合 計
冠事業	10事業	12事業	22事業（中止 7事業）
拡充分事業	1事業	6事業	7事業（中止 5事業）
新規事業	12事業	12事業	24事業（中止 4事業）
合 計	23事業	30事業	53事業（中止16事業）

② 参加者数（延べ人数）

	令和2年度	令和3年度	合 計
冠事業	約16,340人	約23,260人	約39,600人
拡充分事業	約 30人	約36,270人	約36,300人
新規事業	約10,300人	約11,000人	約21,300人
合 計	約26,670人	約70,530人	約97,200人

※ 令和2年度と令和3年度を通じて実施した事業については、事業完了年度にて実施事業数及び参加者数を計上しています。


(3) 事業費（事業区分ごと）



	令和2年度	令和3年度	合 計
冠事業	7,888,251円	6,625,318円	14,513,569円
拡充分事業	2,252,285円	16,398,049円	18,650,334円
新規事業	7,622,585円	28,463,380円	36,085,965円
合 計	17,763,121円	51,486,747円	69,249,868円

※ 令和2年度と令和3年度を通じて実施した事業については、事業完了年度にて事業費を計上しています。

(4) 各事業の取組 (53事業)

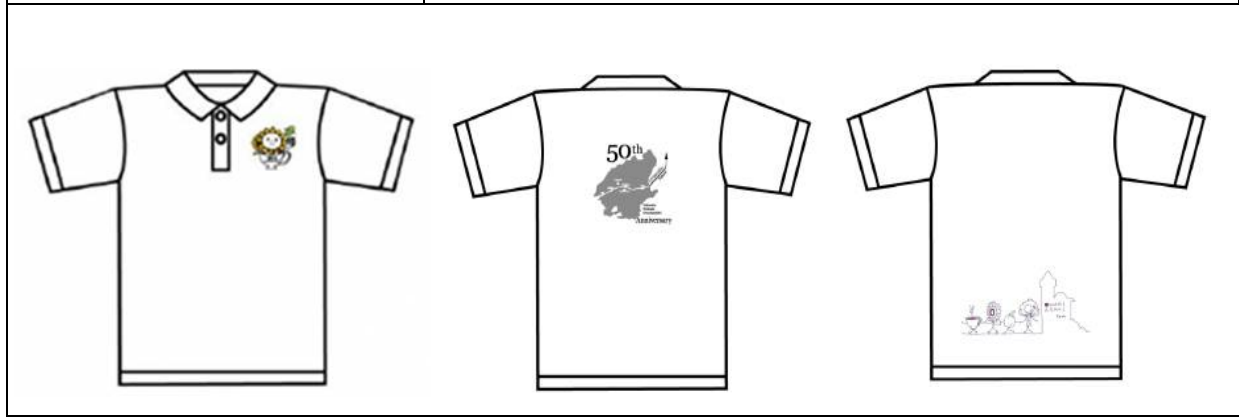
1 周年記念啓発 (新規)		企画課
<p>① 実施期間 (開催日) 令和2年4月1日～ 令和4年3月31日</p>	<p>⑤ 事業内容・成果</p> <p>ア 記念事業の開催を盛り上げるため、実施期間中に様々な取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市制50周年PR大使によるPRアナウンスを放送 ・街灯フラッグを尾張旭駅や旭前駅周辺等に掲出 ・卓上のぼりの店頭掲出を市内のコンビニ等に依頼 ほか <p>イ 旭野高校の協力により記念ポスターを作成し、市内公共施設、市内スーパー等に掲示</p> <p>ウ 名鉄と連携し、市制50周年記念及び印場駅復活25周年記念事業を実施</p> <p>エ 愛知県産材を活用した積み木を製作し、プレゼント企画により寄贈 (50個)</p> <p>オ 企業や関係団体などと協働で、市内外に対して市制50周年を広く周知することができた</p>	
<p>② 実施場所 市内全域</p>		
<p>③ 参加者数 —</p>		
<p>④ 事業費 3,848,161円</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: right;">◀名鉄の記念入場券</p>		
2 50周年あさびーイラスト (新規)		情報課 (現：広報広聴課)
<p>① 実施期間 (開催日) 令和2年4月1日～ 令和4年3月31日</p>	<p>⑤ 事業内容・成果</p> <p>ア 市制50周年のお祝いムードを高めるため、市イメージキャラクター「あさびー」を活用したイラストを作成 (2種類)</p> <p>イ 市ホームページで公開</p> <p>ウ 市イメージキャラクター「あさびー」が市制50周年を祝うイラストを記念事業に関するポスター・チラシ等で活用することで、親しみやすさとともに、市制50年という記念すべき節目を広くPRすることができた</p>	
<p>② 実施場所 —</p>		
<p>③ 参加者数 —</p>		
<p>④ 事業費 —</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

3 ウェディングボード（新規）		市民課
① 実施期間（開催日） 令和2年4月～令和3年3月	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年をPRするため、従来のサービスで行っている記念写真用のウェディングボードを市制50周年の特別仕様に変更 イ 市制50周年のロゴシールを貼付するなど特別な装飾を付して設置 ウ 婚姻届を提出するかたのうち、撮影希望者が利用 エ 市制50周年記念Instagram用ボードもあわせて作成 オ 市制50周年の華やかさを演出するとともに、御夫婦の門出を祝うことができた	
② 実施場所 市民課待合スペース		
③ 参加者数 50組（100人）		
④ 事業費 19,910円		

4 城山公園さくらまつり（拡充）		産業課
① 実施期間（開催日） 令和3年3月27日～ 令和3年4月5日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年の一体感とともに、にぎわいや市民交流の場とするため、内容を拡充し記念イベントを開催 ・リアル謎解きゲーム ・写生大会 ・尾張旭なわとびスピードコンテストinさくらまつり（オンライン） イ 自宅でも楽しめるオンラインの催しの実施 ウ 夜間はぼんぼりなどで会場内をライトアップ エ 中部大学ボランティアの協力によるイベントも開催 オ 事業者等の協力により、コロナ禍でも多くの来場者があり、お祝いムードを創出することができた	 
② 実施場所 城山公園一帯		
③ 参加者数 約21,000人		
④ 事業費 6,778,500円		

5 ポロシャツ販売事業（新規） 産業課

① 実施期間（開催日） 令和2年2月～8月	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を記念し、広く尾張旭市に関係するものを取り入れた、普段着としても着用できるデザインを公募 イ 応募デザインの中選ばれた3種類のデザインによるポロシャツを作成 ウ 市からの委託により（一社）尾張旭市観光協会が販売（約570枚） エ 市職員のほか、市民等も購入することができ、市全体でお祝いムードを高めることができた
② 実施場所 尾張旭まち案内	
③ 参加者数(デザイン応募者) 100人	
④ 事業費 200,000円	



10 第48回消費生活展（冠） 産業課

① 実施期間（開催日） 令和3年11月15日～26日	⑤ 事業内容・成果 ア 消費生活への理解を深めるとともに、ふるさと尾張旭への愛着を深めるため、「環境にやさしい住みよい街～こどもの未来へバトンタッチ」をテーマにパネル展示を開催 イ 6つの消費者団体が、消費生活に関する情報や消費者の意見等を調査・研究し、展示にてその成果を発表 （生活学校、地域婦人団体連絡協議会、消費生活センター、消費者協会尾張旭班、消費生活研究会、食生活改善協議会） ウ パネル展示を2週にわたり開催し、多くの市役所来庁者の消費生活への関心を促すことができた
② 実施場所 市役所ロビー	
③ 参加者数 1,175人	
④ 事業費 243,290円	



13 広報おわりあさひ市制50周年記念号印刷業務（新規）

情報課（現在：広報広聴課）

① 実施期間（開催日） 令和2年12月1日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を記念して、広報おわりあさひ市制50周年記念号を発行
② 実施場所 —	イ 市内全戸に配布（35,790部） ウ 8ページのオールカラーで作成
③ 参加者数 —	エ 市制施行から50年の時の流れを年表や写真で振り返り、市民がこれから未来に向けて「ふるさと尾張旭」を想うきっかけとなるよう、市の「歩み」を広く発信することができた
④ 事業費 566,913円	



14 あさひ冬フェスタ（冠）

都市計画課

① 実施期間（開催日） 令和2年12月1日～ 令和3年1月28日	⑤ 事業内容・成果 ア 本市の良好な都市景観の向上を図るとともに、市民が愛着を持てる駅前広場を創出するため、駅前イルミネーションの規模を拡充し開催
② 実施場所 尾張旭駅前広場、旭前駅前広場、印場駅前広場	イ 12月中旬には「Xmasキャンドルナイト」を尾張旭駅前広場で開催 ウ あさひ冬フェスタ全体では、市内外から多くのかたが20のイベントに参加
③ 参加者数 約8,441人	エ 市内の駅前広場を華やかに彩り、市制50周年記念の祝賀ムードをさらに盛り上げることができた
④ 事業費 2,892,680円	



15 テレビ番組公開収録（新規）

こども未来課

① 実施期間（開催日） 令和2年12月13日
② 実施場所 文化会館
③ 参加者数 433人
④ 事業費 1,807,388円

- ⑤ 事業内容・成果
- ア 「みいつけた！ステージでショー」の公開番組収録をNHKとの共催で実施
 - イ 収録の様子は、令和3年1月11日にEテレで放送
 - ウ 尾張旭市や愛知県の魅力についても番組内で紹介（「みいつけた！スペシャルウィーク」として、令和3年1月4日～8日にEテレで放送）
 - エ 市民をはじめ、多くの方に楽しんでいただくとともに、市制50周年や市の魅力を市内外に広くPRすることができた



16 光のアートイベント（新規）

人事課

① 実施期間（開催日） 令和3年12月18日、19日
② 実施場所 スカイワードあさひ周辺
③ 参加者数 3,000人
④ 事業費 3,750,000円

- ⑤ 事業内容・成果
- ア 「ふるさと尾張旭」への愛着を育むため、全国植樹祭200日前イベントとして実施し、記念事業としての要望の多かった『光の切り絵』を開催
 - イ 尾張旭市にゆかりのある「光の切り絵作家 酒井敦美さん」の作品を投影
 - ウ 市制50周年を彩るだけでなく、子どもから大人まで多くのかたの記憶に残るイベントにすることができた



17 第26回生涯学習フェスティバル（冠） 生涯学習課

① 実施期間（開催日） 令和3年2月13日~3月7日	⑤事業内容・成果 ア 楽しく学び続ける生涯学習の啓発とともに、市制50周年のPRのため、オンラインのイベントを開催 ・「オープニングイベント サイエンスショー」 ・「おはなし動画 おわりあさひのむかしばなし」 ・「オンラインスポーツ教室」 ・「男女共同参画講座」 ・「オンライン発明クラブ」 イ （一財）自治総合センターからの助成により内容を拡充して実施 ウ オンラインでの開催だったが、多くの市民の生涯学習への関心を促すことができた
② 実施場所 中央公民館、文化会館 外	
③ 参加者数 2,400人	
④ 事業費 1,905,130円	



18 第36回公民館まつり（冠） 生涯学習課

① 実施期間（開催日） 令和3年3月中旬~4月下旬	⑤事業内容・成果 ア 公民館で活動する自主活動団体による舞台発表を収録、もしくは映像提供により、動画を放映 イ 作品展示は、開催を延期 ウ 中央公民館ロビーで動画を鑑賞できるようテレビを設置（延べ約1,000人が鑑賞） エ 新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、市制50周年とともに、公民館での活動をPRすることができた
② 実施場所 中央公民館ロビー	
③ 参加者数 100人（12団体）	
④ 事業費 —	



19 野生生物再発見事業（新規）

土木管理課

① 実施期間（開催日）
令和2年4月～令和4年1月

② 実施場所
—

③ 参加者数
4,812人

④ 事業費
209,100円

⑤ 事業内容・成果

- ア 希少な野生生物の記録を集め、市の発展への基礎資料とするとともに、郷土の愛着を深めるため、3つの取組を実施
- イ みんなで集めよう、尾張旭市の生き物50種
尾張旭市内で見つけた野生生物を写真に撮り、集めた写真データであさびらのモザイクアートを作成（74名283枚分）
- ウ Let's catch 生き物たち
尾張旭市内に生息している野生生物（水生生物・昆虫）の観察、ペットボトルを利用した虫かご作り、タイムカプセル（19人参加）
- エ 尾張旭で発見「生き物50種+α」冊子の作成
小学生向け冊子を発行し、市内小学校に配布（約5,000部）
- オ 愛知県森林公園や関係各課の協力のもと、本市の豊かな自然を身近に感じる事業とすることができた



20 市民活動促進助成事業（拡充）

市民活動支援センター

① 実施期間（開催日）
令和3年4月1日～
令和4年3月31日

② 実施場所
市内（中間報告会：渋川福祉センター）

③ 参加者数
500人

④ 事業費
243,000円

⑤ 事業内容

- ア 市民活動促進助成事業に、市制50周年記念部門を加え、市制50周年を記念する事業を行う団体に助成金を交付
- イ 助成金は助成対象経費の2分の1（10万円上限）
- ウ 助成団体/事業名
 - ・ Art Share/わたしの「いちじく」（中止）
 - ・ コミュニティー・ホット・たいむ/多世代交流・和文化の体験
 - ・ はじめ良ければ尾張旭好しの会/
紙芝居で伝える尾張旭の歴史と文化
 - ・ 尾張旭防災リーダー会/
市制50周年記念いざ災害に立ち向かおう（家具固定基礎研修）
 - ・ 尾張旭でミュージカルを作ろう実行委員会/
尾張旭市50周年を祝う非公認ソングを作ろう！



2 1 長池のマメナシ・アイナシ観察会（冠）

文化スポーツ課

① 実施期間（開催日）

令和3年4月3日

② 実施場所

長池（マメナシ・アイナシ
自生地）

③ 参加者数

121人

④ 事業費

25,000円

⑤ 事業内容・成果

ア 市指定文化財「長池のマメナシ・アイナシ自生地」で観察会を開催

イ 講師は、名古屋工業大学 増田理子教授

ウ 解説を受けながら、自生地内のマメナシ・アイナシを観察

エ 参加者により、マメナシの新芽への目印付け

オ 秋の観察会は中止

カ 観察会を楽しんでいただくとともに、市指定文化財であることを改めて市民等に広く周知することができた



2 2 緑のカーテン（冠）

環境課

① 実施期間（開催日）

令和2年4月1日～10月13日

② 実施場所

市役所、公共施設、各家庭

③ 参加者数

3,032人

④ 事業費

975,300円

⑤ 事業内容・成果

ア 希望者1名につきゴーヤの苗2株を配布し、家庭においての緑のカーテンを育成

イ 緑のカーテンの写真を募集し、市役所1階と市ホームページ上で公表

ウ 公共施設（60施設）においても緑のカーテンを育成

エ 中部保育園児による市役所でのゴーヤ収穫体験（8/4）

オ 市役所でのゴーヤ無料配布

カ 多くの市民の参加があり、市内各所で緑のカーテンによる清涼感を楽しむことができた



市役所の緑のカーテンの様子



2 3 少年少女発明クラブ (冠) 生涯学習課

① 実施期間 (開催日) 令和2年10月11日～令和3年1月17日のうち6日間	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を記念し、親子ふれあいものづくり教室を基とした『尾張旭市少年少女発明クラブ』を設立 イ 「少年少女発明クラブ」とは、1974年にスタートした事業で、現在全国214か所、約9,000人の子どもたちが活動 ウ 設立には指導員、愛知県及び尾張旭市商工会による協力 エ 愛知県内24番目のクラブ オ 親子で一緒に行う創作活動を通じて、電気や機械、科学の仕組みを学習 カ 次世代を担う子どもたちの科学技術への関心や興味を追求する場を創出することができた
② 実施場所 中央公民館	
③ 参加者数 40人	
④ 事業費 100,000円	



2 4 あさひ健康フェスタ (拡充) 健康都市推進室

① 実施期間 (開催日) 令和3年4月1日～5月31日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年記念及びSDGsを共通テーマとし、「新しい日常」に対応したイベントを開催 (1) オンラインイベント 健康講座やクイズ企画を配信 (2) 健康都市を巡る♪SDGsキーワードラリー 市内公共施設等に貼られたキーワードを集めた方へ記念品を贈呈 (3) 健康都市・SDGs展 市の取組等を展示 イ PR大使の青木さやかさんの動画を作成し、特設サイトにて配信 ウ 様々な健康づくりの機会を提供することができた
② 実施場所 (1)特設サイト (2)市内公共施設 (3)イトーヨーカドー尾張旭店出会いの広場	
③ 参加者数 ((1)はアクセス数) (1)約8,000回 (2)530人	
④ 事業費 4,509,806円	



▲オンラインイベント (特設ウェブサイト内)



24-1 あさひ健康まつり（拡充）		健康課
① 実施期間（開催日） 令和3年4月29日	⑤ 事業内容 ア 「今これからの健康・元気～コロナに負けないカラダづくり」をテーマにイベントを開催 イ 維摩池周辺でのリアルイベントは雨天中止 ウ オンライン企画として、動画を配信 ・新型コロナウイルス感染症予防、糖尿病の基本など ・「バッククッキング」の紹介	
② 実施場所 特設サイト		
③ 参加者数（アクセス数） 7,654回		
④ 事業費 385,000円		
		

25 あさひひまわりプロジェクト2020（冠）		都市整備課
① 実施期間（開催日） 令和2年4月～10月	⑤ 事業内容・成果 ア 緑化の推進を図るとともに、ふるさと尾張旭への愛着を深めるため、市の花であるひまわりを栽培（6,000本） イ ひまわりの種をポリポットへ植え付け、水やり等の維持管理を実施し、見頃になった7月以降に、大型プランター等に苗を植え替え、公共施設や駅前広場に設置 ウ 水やり等は施設管理者やボランティア団体が協力 エ ひまわりの種の配布（7,000袋） オ 見頃が終わる2週間を目安に苗の交換。10月まで6クール実施。まち全体をひまわりで彩り、多くの花を楽しむことができた	
② 実施場所 市内公共施設 外		
③ 参加者数 —		
④ 事業費 293,533円		



26 城山公園スタンプラリー（新規） 都市整備課

① 実施期間（開催日） 令和2年10月1日～31日	⑤ 事業内容・成果 ア 遊具広場が拡張整備された城山公園を会場として、5か所の東屋を巡るスタンプラリーを実施 イ 参加者にスタンプラリー用台紙を配布（1,000枚） ウ スランプラリーと併せて、市をより知ってもらえるよう「尾張旭市に関するクイズ」も実施 エ 参加者には記念品を贈呈 オ 緑あふれる公園都市として、緑化木（ブルーベリー）を配布（300名、後日引換） カ 多くの参加者が楽しめるイベントすることができた
② 実施場所 城山公園一帯	
③ 参加者数 1,000人	
④ 事業費 210,072円	



27 じどうかんフェス（拡充） こども課

① 実施期間（開催日） (1) 令和3年12月4日 (2) 令和4年3月25日	⑤ 事業内容・効果 ア 令和元年度まで実施していた「児童館こどもまつり」（年1回）の規模を縮小し、「じどうかんフェス」として開催 イ 年4回の開催予定だったが、6月・9月は中止 ウ 市制50周年を彩るバルーンフォトフレームを作成し、年1回各児童館に設置 エ 参加希望者にはインスタントカメラで記念撮影し、その場でプレゼント オ 規模は縮小となったが、記念バルーンの設置により市制50周年のお祝いムードを高めることができた
② 実施場所 市内児童館	
③ 参加者数 (1) 合計510人 (2) 合計329人	
④ 事業費 842,267円	



28 市民体育大会（冠）

文化スポーツ課

① 実施期間（開催日） 令和3年4月25日～ 令和4年1月下旬	⑤ 事業内容・成果 ア 市民体育大会として、24種目中18種目の競技を開催（3,562人参加） イ 新型コロナウイルス感染症対策により市民ゴルフ大会は中止（申込者212人） ウ 日時と場所を自由に設定し参加する「Asahi New Year ジョギングチャレンジ2022」を開催（1,626人参加） エ コロナ禍においても、スポーツを通じた市民の健康や体力の向上に寄与する事業を展開することができた
② 実施場所 市内体育施設	
③ 参加者数 5,188人	
④ 事業費 3,024,321円	



32 男女共同参画川柳募集（新規）

市民活動課（現：多様性推進課）

① 実施期間（開催日） 令和2年6月～令和3年1月	⑤ 事業内容・成果 ア 男女共同参画に関する川柳を募集 イ 応募は、小中学生の部(小学4年生以上)が748作品（493人）、一般の部は56作品（28人） ウ 応募作品の中から優秀作品を表彰、展示 エ 各部門の5作品については、広報及び市ホームページに掲載 オ 多くの応募をいただくことができ、市民等に男女共同参画について考えてもらうきっかけとすることができた
② 実施場所 市役所ロビー	
③ 参加者数 521人	
④ 事業費 47,928円	



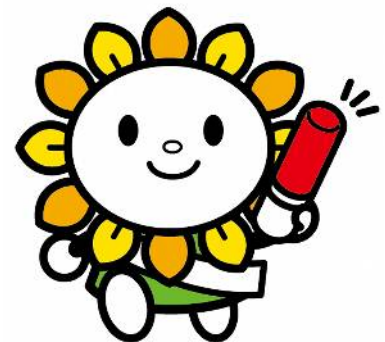
33 田んぼアート（拡充） 農業支援室



① 実施期間（開催日） 令和3年6月5日～ 10月28日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制40周年から実施し、11回目となる田んぼアートを開催 イ 市制50周年記念では、稲の色を4色から5色に増やし、面積も1.6倍に拡大して実施 ウ 主催はJ Aあいち尾東 エ 「祝！尾張旭市制50周年」をテーマにあさぴーとJ Aあいち尾東のキャラクター「いなほちゃん」とのコラボデザイン オ 大きな朝日で、尾張旭市と市民が寄り添いあい、前向きで明るく穏やかに暮らすことができるようにと、未来への希望を表現 カ 田植えイベントには、市内在住の親子と菊武学園学生が参加 キ 新型コロナウイルス感染症対策により稲刈りイベントは中止 ク 毎年実施している田んぼアートは、市民の認知度も高く、市制50周年のPRにふさわしい事業とすることができた
② 実施場所 旭城南側の田んぼ	
③ 参加者数 153人（田植え）	
④ 事業費 200,000円	




35 少年センター地域協力員委嘱式（冠） 少年センター



① 実施期間（開催日） 令和3年7月3日	⑤ 事業内容 ア 参加者を限定して地域協力員委嘱式を実施 イ 新型コロナウイルス感染症対策により青少年健全育成・安心安全PRイベントは中止
② 実施場所 文化会館	
③ 参加者数 57人	
④ 事業費 0円	




37 読書奨励事業（新規）		図書館
① 実施期間（開催日） 令和3年4月～12月	⑤ 事業内容・成果 ア 図書館開館40周年記念とあわせて開催 イ こどもの読書週間 ウ 世界の絵本やおすすめ本が入ったお楽しみ袋の展示・貸出を実施 エ 親子で立体万華鏡を作成するDr.リンのわくわく科学実験を実施 オ 図書館で妖怪ナイト カ 講師から怪談話を聞いた後、親子で夜の図書館を探検 キ 絵本に登場するキャラクターのぬいぐるみや絵本の展示 ク シールやスタンプで飾りつけたオリジナルブックカバーの制作 ク 図書館を活用して、本や物語の世界、知識に親しむ機会を創出できた	
② 実施場所 図書館		
③ 参加者数 330人		
④ 事業費 396,592円		
 		

39 高校生議会（新規）		議事課
①実施期間（開催日） 令和3年10月～令和4年1月	⑤事業内容・成果 ア 旭野高等学校の生徒25人が参加 イ 市議会議員2名と令和4年1月予定の模擬議会に向け、常任委員会ごとに共通の研究テーマで、調査研究し、意見交換を実施 ウ 新型コロナウイルス感染症対策により模擬議会は中止 エ 代表者による提言書の受渡しセレモニーを実施 オ 高校生に市政や市議会への関心を高めてもらうことができた	
②実施場所 市役所各委員会室、議長応接室		
③参加者数 25人		
④事業費 35,090円		
 		

40 写真展「すくすくのびのびぼっかぼか」(新規)		情報課 (現在: 広報広聴課)
①実施期間 (開催日) 令和2年11月13日~30日	⑤事業内容・効果 ア 「子どもの写真」「すくすくのびのび尾張旭市」に着目し写真展を開催 イ 市民等を対象に「50」のテーマに沿った子どもたちの写真を広報おわりあさひで募集 ウ 市若手職員による自主研究グループが協力 エ 集まった写真を展示し、写真展を実施 オ 未来を担う子どもたちの今を残すことができ、市制50年にふさわしい写真展とすることができた	
②実施場所 イトーヨーカドー尾張旭店 出会いの広場		
③参加者数 (応募総数) 89人 (185枚)		
④事業費 0円		
 		

41 ブラック星博士の東海征服計画 in 尾張旭2020 (新規)		生涯学習課
① 実施期間 (開催日) 令和2年11月29日	⑤ 事業内容・効果 ア 天体や宇宙への興味や関心を高めるため、イベントを開催 イ ブラック星博士とスカイワードあさひをオンラインでつなぎ実施 ウ 星のことを何も知らなくても楽しめる、ダジャレ満載の天文クイズと星空の解説 エ 講師は、ブラック星博士 (兵庫県明石市立天文科学館長 井上毅氏) オ 参加者にはブラック星博士のキャラクターグッズ配布 カ 天体や宇宙の話を通じ、子どもたちが豊かな心を育むことに寄与する事業とすることができた	
② 実施場所 スカイワードあさひ		
③ 参加者数 69人		
④ 事業費 74,370円		
		

4 2 防災講演会（冠）		災害対策室（現在：危機管理課）
① 実施期間（開催日） 令和2年9月26日	⑤ 事業内容・効果 ア 「災害時に避難支援を要するかたへの取り組み」をテーマに講演会を開催 イ 演目は、「誰ひとり取り残さない防災をめざして」 ウ 講師は、同志社大学社会学部の立木茂雄教授 エ 自主防災組織、民生委員、消防団員を中心とした市民に対し、防災意識の啓発を行うことができた	
② 実施場所 文化会館		
③ 参加者数 151人		
④ 事業費 129,860円		

4 5 保育園運動会（冠）		保育課
① 実施期間（開催日） 令和3年10月	⑤ 事業内容 ア 市内保育園の運動会を、市制50周年の冠を付して開催 イ 開催案内や当日の掲示物等に「市制50周年」のロゴ等を加えることで、保護者にも市制50周年をPRすることができた	
② 実施場所 市内保育園		
③ 参加者数 合計4,400人（保護者含む）		
④ 事業費 0円		

46 小学校運動会（冠）

学校教育課

① 実施期間（開催日）
令和3年10月～11月

② 実施場所
各小学校

③ 参加者数
合計4,600人

④ 事業費
0円

⑤ 事業内容

ア 各小学校の運動会を、市制50周年の冠を付して開催
イ 新型コロナウイルス感染対策の影響を受け、各校が様々な工夫を凝らし開催することができた
（保護者の参加人数の制限、実施種目の削減など）



47 中学校体育大会・体育祭（冠）

学校教育課

① 実施期間（開催日）
令和3年10月～11月

② 実施場所
各中学校


③ 参加者数
合計2,300人


④ 事業費
0円

⑤ 事業内容

ア 各中学校の運動会を、市制50周年の冠を付して開催
イ 新型コロナウイルス感染対策の影響を受け、各校が様々な工夫を凝らし開催することができた
（保護者の参加人数の制限、実施種目の削減など）



48 リサイクルひろばクルクルまつり（リサイクル・リユース祭）（冠）		環境課
① 実施期間（開催日） 令和3年12月12日	⑤ 事業内容・成果 ア 市役所併設のリサイクルひろばを周知するため、「クルクルまつり（リサイクル・リユース祭）」を開催 イ 故障したおもちゃの修理（47組(80個)） ウ 生ごみ堆肥化支援団体が育てた野菜や、障がい者就労支援施設で作成したクッキー、手作り品等をクルクル市場で販売 エ 「究極のエコカー」とも呼ばれている燃料電池自動車（FCV）の展示 オ フードドライブ事業で利用する食品の募集 カ リサイクルひろばへの関心と親しみを持ってもらうとともにリサイクルの意識の啓発につなげることができた	
② 実施場所 リサイクルひろば		
③ 参加者数 600人		
④ 事業費 10,000円		
		

49 あさび一体操（新規）		保育課
① 実施期間（開催日） 令和3年4月～令和4年3月	⑤ 事業内容・成果 ア 市制40周年に制作した「あさび一体操」を園児たちが体験 イ 新型コロナウイルス感染症対策のため、地域団体との交流は中止 ウ 園児たちにも身近な「あさびー」を通じ、子どもの心身の成長に寄与することができた	
② 実施場所 各保育園		
③ 参加者数 100人		
④ 事業費（単位：千円） 0円		
		

50 パラスポーツ体験会（新規） 福祉課

① 実施期間（開催日） 令和3年11月～	⑤ 事業内容・成果 ア パラスポーツを通じて障がいを知ることを目的に、ブラインドサッカー、車いすバスケットボール、ボッチャの3種類のスポーツについて紹介 （ブラインドサッカーチーム：Mix Sense名古屋、車いすバスケットボール：元日本代表 三宅克己氏、ボッチャ：元日本代表 加藤啓太氏） イ 新型コロナウイルス感染症対策により体験会は中止 ウ パラスポーツの様子を撮影して市ホームページで配信 （公開は令和4年1月～） エ 動画内容は選手インタビュー、競技説明、選手との交流 オ パラスポーツを知ること、障がいの有無にかかわらずスポーツを楽しむことを発信することができた
② 実施場所 市ホームページ	
③ 参加者数 70人（撮影参加者）	
④ 事業費 3,999,999円	



51 グラウンドゴルフ大会（冠） 長寿課

① 実施期間（開催日） 令和3年11月17日	⑤ 事業内容・成果 ア 高齢者の健康づくりに適したスポーツであるグラウンドゴルフを、市制50周年記念として開催 イ 表彰も実施 ウ 長引くコロナ禍の中、屋外での開催のため、多くの参加者の笑顔や喜びの声を聞くことができ、高齢者の健康づくりに寄与することができた
② 実施場所 南グラウンド	
③ 参加者数 115人	
④ 事業費 150,000円	



5 2 田んぼイルミネーション (冠)

産業課 (現在: 農業支援室)

① 実施期間 (開催日)

令和2年11月21日~12月25日

② 実施場所

旭城南側の田んぼ

③ 参加者数

937人

④ 事業費

1,271,748円

⑤ 事業内容・成果

ア 冬にも田んぼに目を向けてもらえるよう田んぼイルミネーションを開催

イ 田んぼに植えた6色のLED装置「ペットボトル」でイラストを華やかに描く

ウ デザインは、市制50周年を記念した花火を表現

エ 「ペットボトル」の使用本数は過去最大の約5,300本

オ 市内在住の親子100組が参加した、各々の思いを込めたメッセージカード入りの「ユメの苗 (ペットボトル)」植えイベントも開催

カ 最後の田んぼイルミネーションとして、多くのかたに参加・観覧していただき、市制50周年を華やかに彩る事業とすることができた



5 3 お祝い献立 (新規)

学校給食センター

① 実施期間 (開催日)

令和2年12月1日

② 実施場所

市内小中学校 (ふれあい給食は旭中学校のみ)

③ 参加者数

7,516人

④ 事業費

1,271,704円

⑤ 事業内容・成果

ア 地元農産物をより身近に感じてもらうため、お祝い献立を学校給食として提供

イ 市制50周年記念日である令和2年12月1日に実施



ウ 地元農産物をふんだんに使用した献立

ごはん、牛乳、あさびこコロケ、キャベツの塩こんぶあえ、愛知の味覚たっぷり豚汁、尾張旭市産いちじくゼリー

エ 市長と生徒が会食する「ふれあい給食」を実施

オ 地域や県産物を知ること、地産地消を活かした食育を学ぶ機会とすることができた



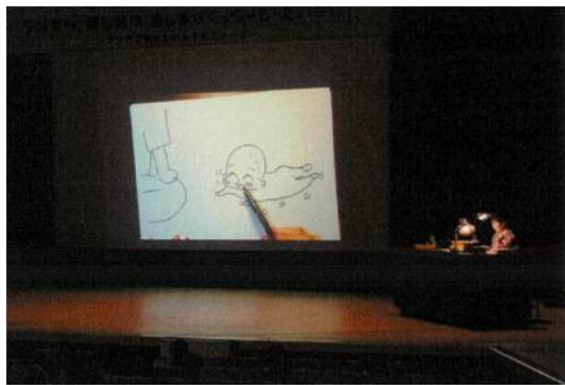
5 4 魅力発信市民映像の作成（新規）		情報課（現在：広報広聴課）
① 実施期間（開催日） 令和2年10月11日～ 令和3年3月26日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を市民と一緒に盛り上げるため、市の魅力発信映像を作成 イ 市民等に尾張旭の魅力に関してまちかどインタビューを実施（行政情報番組「あさチャン」のコーナー内でも実施） ウ インタビューの様子を収録し、その中から50人をテーマごとにまとめ、1本の映像を作成 エ 市ホームページ、動画配信サイト、尾張旭まち案内で配信 オ 市民から市民へと魅力のバトンをつなぐことで、市民目線の市の魅力発信をすることができた	
② 実施場所 —		
③ 参加者数 —		
④ 事業費 498,300円		
 		

5 5 消防出初め式（冠）		消防総務課
①実施期間（開催日） 令和3年1月10日	⑤事業内容・成果 ア 市制50周年を祝うとともに、新春恒例行事の一つである「出初め式」を開催 イ 2部構成のプログラムで実施 ・第1部：式典 ・第2部：特別演技（消防署、消防団、自衛消防隊） ウ 特別演技では、救助訓練や一斉放水を実施 エ 市制50周年の節目に、改めて防災への市の取組などを周知し、消防関係者や地域の皆さんの防災意識の向上に寄与することができた	
②実施場所 旭中学校		
③参加者数 335人		
④事業費（単位：千円） 0円		
 		

57 子育て支援・男女共同参画推進フォーラム（冠）

子育て相談課・多様性推進課

① 実施期間（開催日） 令和3年11月13日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年記念として、「子育て支援フォーラム」と「男女共同参画推進フォーラム」を合同で開催 イ 「子は育ち、親も育つ 楽しまなくっちゃもったいない」をテーマに、マンガを描きながら子育てトークを実施 ウ 講師は育児漫画家の高野優氏 エ 地域で子育て支援の輪を広げること、男女共同参画への理解を進めることなど、一人でも多くの市民に育児や男女共同参画について考えてもらうきっかけとすることができた
② 実施場所 文化会館	
③ 参加者数 163人	
④ 事業費 495,891円	



58 食育絵本作成事業（新規）

総合推進室（現在：企画課）

① 実施期間（開催日） 令和2年6月～令和3年3月	⑤ 事業内容・成果 ア 食育推進とともに、地元産品への愛着を深めるため、食育絵本を作成 イ 絵本の題材は、食生活改善推進員が市広報誌に掲載している「レシピの玉手箱」と市特産品の「プチヴェール」 ウ 発行部数は、1000冊 エ 市立図書館、公立保育園、小学校、児童館などの市関係施設へ配布（約440冊） オ 県内図書館、近隣医療機関等へ献本（約320冊） カ オンラインショップや書店での注文販売を実施 キ 親子で楽しみながら食育を学ぶきっかけとすることができた
② 実施場所 —	
③ 参加者数 —	
④ 事業費 2,926,000円	



69 創業セミナー（冠） 産業課

① 実施期間（開催日） 令和2年9月29日～10月27日	⑤ 事業内容・成果 ア 身近な場所で創業について学ぶ「創業セミナー」を開催 イ 市、市商工会、瀬戸信用金庫及び日本政策金融公庫で連携 ウ 対象は、創業を考えているかたや創業から5年未満のかた エ 創業の基礎知識や事業計画の作成方法を学ぶ全5回の講義、ワーク、プレゼンテーションを実施 オ 講師は中小企業診断士の寺田久美氏 カ 関係機関や参加者・市内創業者との関係強化につなげることができた
② 実施場所 商工会館	
③ 参加者数 11人	
④ 事業費 320,000円	



59 どうだん亭一般公開（冠） 文化スポーツ課

① 実施期間（開催日） 春：令和3年4月10日～18日 秋：令和3年11月13日～21日	⑤ 事業内容・成果 ア 春と秋の2回、国登録有形文化財「どうだん亭」の一般公開を実施 イ 春は、ドウダンツツジを鑑賞 ウ 秋は、ドウダンツツジの紅葉を鑑賞 エ 新型コロナウイルス感染症対策により呈茶は中止 オ 来場できない方にも楽しんでもらえるよう、一般公開の様子を市ホームページや動画配信サイトで配信 カ 一般公開や動画配信により、国登録有形文化財「どうだん亭」を市内外に広く周知することができた
② 実施場所 どうだん亭	
③ 参加者数 春：1,017人 秋：3,474人	
④ 事業費 2,546,136円	



60 史跡めぐり (冠)

文化スポーツ課

① 実施期間 (開催日)
小学生：令和3年8月12日
秋：令和3年11月4日、11日

② 実施場所
小学生：スカイワードあさひ
秋：中央公民館 外

③ 参加者数
小学生：18人 秋：39人

④ 事業費
100,000円

⑤ 事業内容・成果
ア 郷土への親しみと教養を深めるため、史跡や文化財等の紹介する「史跡めぐり」を開催
イ 講師は、ボランティアガイド「ふるさとガイド旭」や市学芸員
ウ マイクロバスと徒歩により市内各所等の史跡を巡る2コースを実施
・殿様街道と尾張徳川家にゆかりのある史跡めぐり
・尾張藩祖 徳川義直とゆかりの女性たち
エ 夏休みを利用し「小学生向け史跡めぐり」として、市内の史跡解説、歴史民俗フロア見学、ワークショップ (印場大塚古墳の模型作成) を実施
オ 市内の文化財への理解を深めることで、文化財保護の意識の向上に寄与することができた



62 森林公園活用事業 (新規)

企画課

① 実施期間 (開催日)
令和3年10月24日～11月14日

② 実施場所
愛知県森林公園

③ 参加者数
約1,700人

④ 事業費
3,575,000円

⑤ 事業内容・成果
ア 令和元年6月開催の「第70回全国植樹祭」の会場である愛知県森林公園の魅力をもっと多くの人に体感してもらうため、イベントを開催
イ 集客型イベントから期間いつでも楽しめる周遊型イベントに変更
ウ フォトスポットとして、木材を利用したチェーンソーアートを一般公園内各所に設置
エ 「重ね押し」を楽しめるスタンプラリーを実施
オ 森林公園の魅力を知ってもらうクイズラリーを実施
カ 三菱UFJ銀行協賛の記念品を参加者に進呈
キ 全国植樹祭のレガシーを感じてもらいとともに、愛知県森林公園への愛着を深めてもらうことができた



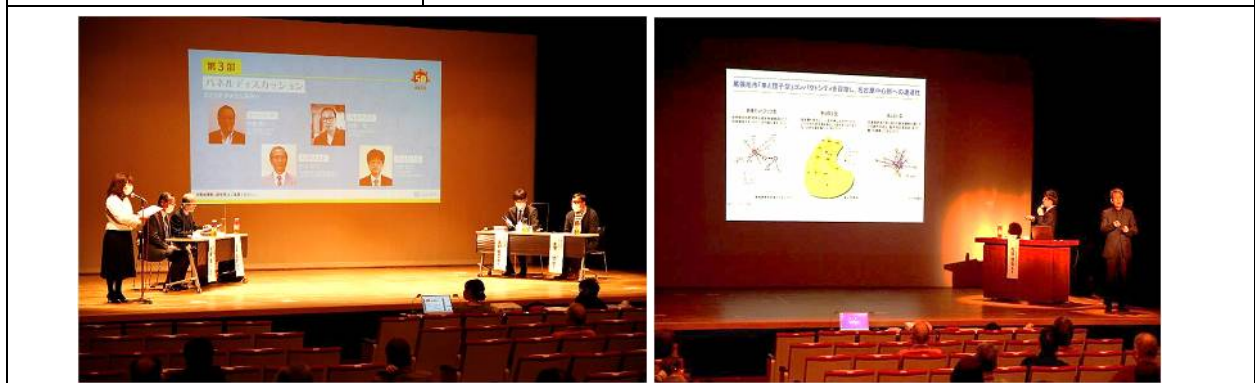
6 3 市民文化祭（拡充） 文化スポーツ課

① 実施期間（開催日） 令和3年10月31日～11月7日	⑤ 事業内容・成果 ア 市の芸術文化の創造や振興のため、「市民展」と「市民音楽祭」を開催 イ 市民展では、絵画、書道、写真、彫塑工芸、文芸部門作品を募集し展示 ウ 市民音楽祭では、市内小中学校、旭野高校や市民団体による合唱・コーラス、吹奏楽などを発表 エ 市民芸能発表大会は新型コロナウイルス感染症対策により中止 オ 市民に芸術・文化活動の発表の場を設けることができ、市の芸術文化の向上に寄与することができた
② 実施場所 スカイワードあさひ 文化会館	
③ 参加者数 5,254人	
④ 事業費 1,694,000円	



6 4 シンポジウム（新規） 企画課

① 実施期間（開催日） 令和4年2月12日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年のテーマ「ともしなごう あさひの歩み・いま・未来」を考える、シンポジウムを開催 イ 基調講演、まちづくりの提案発表、パネルディスカッションの3部構成 ウ 講師として、中京大学の内田俊宏客員教授のほか、名古屋産業大学の伊藤雅一教授、県立芸術大学の水津功教授、中部大学の水野智之教授、森林公園管理事業部の松本哲男部長、県立芸術大学美術学部デザイン専攻の学生3名に登壇いただき実施 エ 動画配信サイトでのライブ配信や手話通訳もあわせて実施 オ 参加者とともに尾張旭を振り返るとともに、今後のまちづくりを考える機会とすることができた
② 実施場所 文化会館	
③ 参加者数 179人	
④ 事業費 799,000円	



65 市勢要覧の作成（新規）

広報広聴課

① 実施期間（開催日） 令和元年9月3日 ～令和4年1月31日
② 実施場所 —
③ 参加者数 —
④ 事業費 5,555,000円

- ⑤ 事業内容・成果
- ア 市制50周年を記念するとともに、市のPRとしても広く活用するため、市勢要覧を作成
 - イ まちづくりの種が育ち、いずれ大きな花が咲く“まちづくりの循環”をイメージし、タイトルは「未来へ咲くひまわり」
 - ウ 本編とダイジェスト版を作成
 - エ たくさんの写真やイラストを用いながら、市の歴史や歩み、健康都市の取組、おいしい紅茶日本一のまち、これからのまちづくりなど、市の魅力を詰め込んだ市勢要覧を作成することができた




66 記念映像の作成（新規）



広報広聴課

① 実施期間（開催日） 令和元年10月10日 ～令和4年2月28日
② 実施場所 —
③ 参加者数 —
④ 事業費 3,740,000円

- ⑤ 事業内容・成果
- ア 市制50周年を記念して、50年の歩みとともに歴史を振り返り、市の現在の姿を紹介した記念記録映像を作成
 - イ 文化版として、市の貴重な文化にスポットを当て、その起源や継承方法について紹介する映像を作成
 - ウ 市ホームページで公開
 - エ ナレーションはPR大使の青木さやかさん
 - オ 市の歩みやまちづくりだけでなく、文化や市民活動など様々な魅力が伝わる、次世代へと引き継がれる映像として残すことができた



67 記念式典（拡充）		秘書課
① 実施期間（開催日） 令和2年12月1日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を祝うとともに、市政の推進に御尽力いただいた方を表彰するため、記念式典を開催 イ 新型コロナ対策により、参加者は最小限に縮小 ウ 特別感謝状制度（市制50周年限定）の創設等により、対象者（団体含む）を拡充して周年表彰を実施 エ 一般表彰等の受賞者へは、郵送により賞状等を配付 オ 市の更なる発展に向け、市政への参加・協力につなげることができた	  
② 実施場所 市役所 講堂		
③ 参加者数 37人		
④ 事業費 2,253,000円		

68 特別企画展（新規）		文化スポーツ課
① 実施期間（開催日） 令和3年12月1日～26日	⑤ 事業内容・成果 ア 「尾張旭市制50周年記念展示一つないでいこう 未来の誰かへー」をテーマに、郷土への愛着の醸成を図るため、市の歴史や文化のパネル展示を開催 イ 来場者や市内小中学生による「未来の誰かへに向けたメッセージ」として、展示コーナーを設置 ウ 毎週火曜日に紅茶のティーバッグを配布 エ 市50年の歴史を振り返り、改めてふるさと尾張旭を知ることのできる市制50周年記念にふさわしい展示とすることができた	 
② 実施場所 文化会館		
③ 参加者数 787人		
④ 事業費 2,500,000円		

(5) 次年度以降も継続する事業

市制50周年記念を契機として始めた「あさびーお祝い事業（新規事業）」のうち、人と人との交流を深め、絆を強めることで、更なる50年に向け「まちの力」を高めていくため、令和4年度以降も継続して実施を検討している事業です。

No	事業名	継続理由	担当課
49	あさびー体操	保育園だけでなく、地域団体等にも広めることで、市民の皆さまの市政への参加・協力を促進します	保育課
50	パラスポーツ体験会	パラスポーツに対する関心を持つ機会となった。今後も、パラスポーツに興味を持ってもらうきっかけ作りになるように継続して実施します	福祉課
56	健康麻雀大会	「健康麻雀」を広めることで、人と人の交流や触れ合いの機会を創出し、高齢者の認知症予防と社会参加を推進します	長寿課